

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表済事故において、製品起因による
事故ではないと判断した案件について(お知らせ)

平成 20 年 3 月 25 日
経済産業省商務情報政策局
製品安全課製品事故対策室

消費生活用製品安全法(昭和48年法律第31号。以下「消安法」)第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故に係る公表において、ガス機器・石油機器に関する事故及び製品起因か否かが特定できていない事故として公表した案件、並びに、製品起因による事故ではないと考えられ、今後、第三者判定委員会において審議を予定しているものとして公表した案件のうち別紙については、消費経済審議会製品安全部会『第6回製品事故判定第三者委員会』における審議の結果、製品起因による事故ではない(製品事故ではない)と判断したのでお知らせします。また、併せて、被害が重大ではなかったことが判明した案件及び消費生活用製品ではなかったことが判明した案件についてもお知らせします。

なお、このお知らせをもちまして、当省 HP 内の『製品安全ガイド』に公表している製品事故データベースより事故情報を削除します。

詳細は別紙のとおりです。

【参考】 消安法

(主務大臣への報告等)

第35条

消費生活用製品の製造又は輸入の事業を行う者は、その製造又は輸入に係る消費生活用製品について重大製品事故が生じたことを知ったときは、当該消費生活用製品の名称及び型式、事故の内容並びに当該消費生活用製品を製造し、又は輸入した数量及び販売した数量を主務大臣に報告しなければならない。

原因究明調査の結果、製品に起因する事故ではないと判断した案件

(1) ガス機器・石油機器に関する事故として公表したものの、製品に起因する事故ではないと判断した案件

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品に起因する事故でないと判断した理由
A200700342	平成19年8月13日	平成19年8月23日	ガス温水式ルームエアコン(室外機)	RLW-4132V	リンナイ株式会社	火災	室外機外部電源入口付近より出火。配管カバー、端子盤及び器具内上部の温水ホース等が熱により破損した。	神奈川県		調査の結果、製品内部の電子部品及び配線に異常はなく、出火原因となる痕跡はなかった。
A200700467	平成19年9月17日	平成19年9月27日	屋外式ガス湯沸器(都市ガス用)	GQ-101	株式会社ノーリツ	火災	給湯器の電源用コードのプラグ及び屋外防雨型コンセント部付近から出火した。洗濯物、樹脂ケース、エアコン室外機などが一部焼損した。	岐阜県		調査の結果、出火元と推測されていたコンセント及び電源プラグからの出火ではないことが判明した。また、製品内部からの出火の痕跡は認められず、洗濯物等他の可燃物による火災の可能性があると思われる。
A200700639	平成19年10月24日	平成19年11月22日	ガスこゝろ(ＬＰガス用)	不明	パロマ工業株式会社	火災 軽傷1名	台所が火元と思われる火災が発生した。	神奈川県		使用者が、グリルの火を消し忘れたため火災に至ったことから、使用者の不注意による事故であると判断した。
A200700640	平成19年10月24日	平成19年11月22日	屋外式ガス湯沸器(ＬＰガス用)	TP-SQ240QR	高木産業株式会社	火災	近所の住人が、当該機器が設置されている小屋からの赤火に気付き、ガスボンベのバルブを閉めた。	静岡県		施工事業者が、屋外設置型の当該機器をボイラー室内に設置していたため、換気不良から異常燃焼を起こし、機器から火の粉が出ていたものと思われ、施工不良による事故であると判断した。
A200700682	平成19年11月28日	平成19年12月5日	石油ストーブ(密閉式)	OK-AR650F	松下電器産業株式会社	火災	運転スイッチを入れて部屋を離れ、しばらくして部屋に戻ってくると本体の上部が燃えており、カーテン等が焼損した。	青森県		当該ストーブの上に干していた洗濯物が落下して発火したことから、使用者の不注意による事故であると判断した。
A200700752	平成19年12月15日	平成19年12月26日	開放式ガス温風暖房機(都市ガス用)	RN-A920KFH(東京ガス㈱ブランド)	リンナイ株式会社	火災 軽傷1名	当該製品を点火し5分ほどすると爆発音とともに当該製品付近から出火した。	東京都		事故原因は、使用者が、当該機器の吹き出し口付近にスプレー缶を置いていたことにより、スプレー缶の過熱から爆発・引火に至ったものと思われ、使用者の不注意による事故と判断した。
A200700781	平成19年12月25日	平成19年12月28日	屋外式ガス湯沸器(ＬＰガス用)	PS-622D-1	パロマ工業株式会社	火災	当該機器から出火する火災が発生した。	埼玉県		修理事業者による接続ネジの締め付け不良があり、そこから漏れたガスに引火し、火災に至ったものと思われることから、修理ミスによる事故であると判断した。
A200700860	平成20年1月11日	平成20年1月21日	開放式ガス温風暖房機(都市ガス用)	RC-328AC	リンナイ株式会社	火災	当該製品とゴム管の接続部付近から出火し、床などを焼損した。	群馬県		当該機器に、接続禁止されている接続具を使用したため、接続部からガスが漏れ、漏れたガスに引火したものであることから、使用者の誤使用による事故と判断した。

原因究明調査の結果、製品に起因する事故ではないと判断した案件

(2)製品起因であるか否かが特定できていない事故として公表したものの、製品に起因する事故ではないと判断した案件

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品に起因する事故でないと判断した理由
A200700137	平成19年5月26日	平成19年6月13日	浴槽用温水循環器 (24時間風呂)	死亡1名	浴槽にうつ伏せの状態で見失っているのを発見され、病院に搬送されたが死亡した。事故発生時、当該製品は、漏電保護リレーの異常ランプが点灯し、停止していた。	神奈川県		調査の結果、事故品は、全ての機能が正常に動作しており、漏電等の不具合はなかった。また、適切に接地(アース)していることから、感電による事故ではなく、持病の発作の可能性が考えられる。
A200700158	平成19年5月24日	平成19年6月18日	電子レンジ	重傷1名	セラミック製のコーヒーカップに水を入れ、インスタントコーヒーの粉を注ぎ、電子レンジで温めた。その後しばらく放置していたため、再度温め直しを行い取り出したところ、突然、コーヒーが飛び散り顔及び目に掛かり火傷を負った。	長野県		事故品の機能に異常はないことから、必要以上に飲み物が過熱されたため、突沸現象が発生したものと考えられる。突沸現象については、取扱説明書において注意喚起されていることから、使用者の不注意による事故と判断した。
A200700221	平成19年7月1日	平成19年7月10日	食器洗い乾燥機	火災	当該製品を使用中、コンセント部から発火し、システムキッチンの壁が煤けた。機器は、電源プラグのみ焦げており、その他の部分に異常はなかった。	東京都		コンセント部と電源プラグ部の埃等によるトラッキングが原因と判明した。
A200700388	平成19年8月17日	平成19年9月4日	電気湯沸器	火災	当該製品のプラグと壁のコンセント付近から出火する火災が発生し、吊してあった洋服が焼損し、壁と天井が煤けた。	兵庫県		電源プラグから出火したものと思われるが、電源プラグのプロテクタ部には屈曲があり、リード線の一部に断線が確認されたため、事故原因はプラグを持たずにコードを引っ張る等の行為が繰り返されたものと思われ、使用者の誤使用による事故であると判断した。
A200700391	平成19年8月27日	平成19年9月5日	エアコン(室外機)	火災	家人が留守中にベランダで火災が発生した。当該機器及びブランター、すだれ等が焼損した。	茨城県		事故品内部に発火の痕跡はなく、事故発生時に室外機には通電していないことが確認された。
A200700400	平成19年8月21日	平成19年9月6日	電気洗濯機	重傷1名	脱水運転中にフタを開けて手を入れたところ、衣類が指に絡まり右手人差し指を切断した。脱水運転中にふたを開けてもブレーキが掛からなかった。	佐賀県		当該製品の「内ふた」と「中ふた」が無い状態で使用を続けていたこと及びブレーキの異常に気付きながら使用を続けていたことから使用者の誤使用・不注意による事故であると判断した。
A200700437	平成19年9月9日	平成19年9月18日	電気こんろ	火災	電気こんろ付近にあった殺虫剤のスプレー缶が破裂した。また、周辺の可燃物と壁が焼損した。	福井県		当該製品のスイッチは「切」の状態であり、たばこの吸い殻から電気こんろ上の可燃物に引火したことが考えられ、使用者の不注意による事故であると判断した。

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品に起因する事故でないと判断した理由
A200700441	平成19年9月10日	平成19年9月19日	ガス給湯用リモコン	火災	ガス給湯器を設置した家屋において、床下の当該機器用リモコン配線付近の柱が焦げていた。	岩手県		床下焼損部のリモコン配線の施工不良により、リモコン配線の被覆が損傷し発火に至ったものであり、施工不良による事故と判断した。
A200700479	平成19年9月23日	平成19年10月2日	エアコン(室外機)	火災	エアコン室外機周辺から出火しているのに気がつき消火した。	埼玉県		事故品内部に発火の痕跡はなく、事故発生時に室外機には通電していないことが確認された。
A200700526	平成19年8月27日	平成19年10月18日	折りたたみ自転車	重傷1名	坂道を下っていたところ、スピードが出すぎたためにブレーキを掛けたところ、突然ハンドルがぐらついてコントロールを失い転倒した。	大阪府		調査の結果、当該製品には事故につながるような異常はなく、実走行にも問題はなかったことから、使用者が運転操作を誤ったものと考えられる。
A200700547	平成19年10月15日	平成19年10月24日	踏み台	重傷1名	踏み台の最上段に乗って作業をしていたところ、ガクンとなりバランスを崩して落下し、左手首を骨折した。	東京都		最上段踏み台裏についているストッパーをかけ忘れた又は確認しなかったためストッパーがパイプに乗り上げた状態のまま使用したためパイプが変形し、バランスを崩したと考えら、使用者の誤使用・不注意による事故であると判断した。なお、ストッパーなど安全を保証する部品については、大きさや色を変えて視覚的に意識させることや音で確認させること等の工夫も重要と考えられる。
A200700573	平成19年8月29日	平成19年11月2日	照明器具	火災	当該製品内に引き込まれた電源線付近から発煙・発火し、製品の一部と天井の一部を焼損した。	千葉県		調査の結果、電源配線と当該製品の配線接続部の施工不良により発火したものであり、施工不良による事故であると判断した。
A200700580	平成19年10月30日	平成19年11月6日	電子レンジ	火災	電子レンジを使用中パチパチと音がして火花が発生し、庫内の一部が焦げた。	大阪府		樹脂製の導波管カバー付近に付着した食品カス等が過熱により炭化し、スパークが発生したのと考えられ、使用者の御使用・不注意による事故であると判断した。
A200700643	平成19年11月17日	平成19年11月26日	シュレッダー	火災 軽傷1名	当該製品を使用中に、紙投入口から出火し、左目等に火傷を負った。	北海道		調査の結果、エアースプレーを当該機器に使用し、機器内部に可燃性ガスが充満したままの状態、機器を作動させたため、充満していたガスに引火し、発火に至ったと考えられ、取扱説明書でも、可燃性スプレーの使用を禁止していることから使用者の誤使用による事故であると判断した。

製品起因による事故ではないと判断した案件

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品起因による事故ではないと判断した理由
A200700513	平成19年10月2日	平成19年10月15日	ガスこんろ(ＬＰガス用)	火災	当該製品付近から出火する火災が発生した。	北海道		使用者が、こんろの火を消さないまま台所を離れたことにより火災に至ったものと思われ、使用者の不注意による事故であると判断した。
A200700605	平成19年11月1日	平成19年11月14日	ガスこんろ(ＬＰガス用)	火災 軽傷2名	当該製品が関わる火災が発生し、2名が軽傷を負った。	千葉県		使用者が、グリルの火を消さないまま台所を離れたことにより火災に至ったものと思われ、使用者の不注意による事故であると判断した。
A200700606	平成19年11月1日	平成19年11月14日	ガスこんろ(ＬＰガス用)	火災	当該製品を使用中に火災が発生した。	山梨県		使用者が、グリルの火を消さないまま台所を離れたことにより火災に至ったものと思われ、使用者の不注意による事故であると判断した。
A200700612	平成19年11月3日	平成19年11月15日	ガスこんろ(ＬＰガス用)	火災	天ぶら調理中に出火し、こんろ周りの壁及び天井の一部が焦げた。	滋賀県		使用者が、天ぶら調理中に、その場を離れたことにより火災に至ったものと思われ、使用者の不注意による事故であると判断した。
A200700654	平成19年10月18日	平成19年11月28日	屋内ゴム管(ＬＰガス用)	火災 軽傷1名	ガスボンベと業務用鋳物こんろをゴム管で接続し、ふるがまのバーナー代わりに改造し、浴槽の下に置いてお湯を沸かそうとし、ライターで火を点けようとしたところ漏れていたガスに引火し、火傷を負い、住宅の壁と屋根の一部を焼損した。	岡山県		業務用鋳物こんろを本来の用途以外に改造して使用していたことから、使用者の誤使用による事故であると判断した。
A200700678	平成19年11月25日	平成19年12月5日	石油ストーブ(開放式)	火災 軽傷1名	石油ストーブの上に靴下を干して点火したまま外出し、乾いた靴下が落下し火災に至った。	広島県		ストーブの上に干していた靴下が落ちて発火したものであり、使用者の不注意による事故であると判断した。
A200700680	平成19年11月26日	平成19年12月5日	屋外式ガス湯沸器(ＬＰガス用)	ＣＯ中毒 死亡1名	被害者が浴室でＣＯ中毒による心肺停止状態で発見され、病院に搬送されたが死亡が確認された。	広島県		屋外設置型の当該機器が、本来禁止されている波板で囲った部屋内に設置されていたため一酸化炭素中毒に至ったものと思われ、使用方法に原因がある事故であると判断した。
A200700681	平成19年11月14日	平成19年12月5日	ガスこんろ(ＬＰガス用)	火災	こんろのグリルの火を消し忘れたことにより出火した火災が発生した。	京都府		使用者が、グリルの火を消し忘れたため火災に至ったことから、使用者の不注意による事故であると判断した。

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品起因による事故ではないと判断した理由
A200700691	平成19年11月24日	平成19年12月7日	石油温風暖房器(開放式)	CO中毒 軽症1名	変質灯油が混入した当該製品の運転スイッチを入れて、しばらくすると白い煙が出て気分が悪くなった。	大阪府		変質灯油が燃料に使用されたことによる事故であるため、使用者の不注意による事故であると判断した。
A200700695	平成19年11月23日	平成19年12月10日	石油ふろがま	火災	当該ふろがま付近から出火する火災が発生し、循環ホース及び近接する壁を焼損した。	岩手県		当該製品は、バーナーと本体が別製品同士で組み合わせられ、空焚き防止装置が働かないように改造されたものであり、浴槽に水を張らずに使用したため、空焚きとなり火災に至った事故であり、使用方法に原因がある事故であると判断した。
A200700696	平成19年11月16日	平成19年12月10日	石油ストーブ(開放式)	火災 軽傷1名	石油ストーブをつけて数十分後に出火し、床・内壁・天井の一部を焼損し、1名が軽い火傷を負った。	栃木県		石油ストーブの燃料に灯油ではなくガソリンを誤給油したことによる事故であるため、使用者の不注意による事故であると判断した。
A200700736	平成19年12月14日	平成19年12月21日	浴槽用温水循環器(24時間風呂)	火災	当該製品から出火する火災が発生した。電源コードが浴室内で切断され、屋内配線とねじり接続により再接続されていた。	新潟県		火災の原因は、電源コードが浴室内で切断・再接続された結果、その部分からスパークが発生し、製品に引火したことによるものである。電源コードの切断・再接続は設置工事説明書でも禁止されている事項であることから、施工不良による事故であると判断した。
A200700778	平成19年12月14日	平成19年12月28日	ガスこんろ(LPGガス用)	火災 軽傷1名	当該機器で天ぷらを調理中、鍋を火にかけたままの状態で見を離れた間に出火した。	山形県		使用者が、当該機器で天ぷら調理中に目を離れたことにより火災に至ったものであり、使用者の不注意による事故であると判断した。
A200700780	平成19年12月19日	平成19年12月28日	ガスこんろ(ガス種不明)	火災	当該機器のグリルで調理中に、グリルの排気口から火が上がった。	奈良県		事故原因は、使用者が、グリルの水受け皿に水を入れずに使用していたこと、日常の清掃を怠っていたために機器に油が蓄積していたことから、油に引火したものであり、使用者の不注意による事故であると判断した。
A200700790	平成19年12月21日	平成20年1月4日	ガスこんろ(LPGガス用)	火災	当該機器の消し忘れによる火災が発生した。	千葉県		使用者が、こんろの火を消さないまま台所を離れたことにより火災に至ったものと思われ、使用者の不注意による事故であると判断した。
A200700800	平成19年10月26日	平成20年1月4日	石油ストーブ(密閉式)	火災 軽傷1名	就寝中、燃焼中の当該製品に、布団が掛かったため出火した。	青森県		燃焼しているストーブに布団が被さったことによる火災であり、使用者の不注意による事故であると判断した。
A200700801	平成19年11月5日	平成20年1月4日	石油ストーブ(開放式)	火災	当該製品を使用中に出火し、当該製品と壁が焼損した。	青森県		給油するため、カートリッジタンクを取り出す際に先端をぶつけたため、灯油が漏れ、漏れた灯油が上面板にこぼれたことにより出火した事故であるため、使用者の不注意による事故と判断した。

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生 都道府県	備考	製品起因による事故ではないと判断した理由
A200700814	平成19年12月23日	平成20年1月8日	石油ストーブ(開放式)	火災	点火後に火力が大きくなりないので火が点いたまま製品と一体となっている燃料タンクに給油したところ出火した。	三重県		石油ストーブの燃料に灯油ではなくガソリンを誤給油したことによる事故であるため、使用者の不注意による事故であると判断した。
A200700842	平成20年1月2日	平成20年1月17日	ガス栓(都市ガス用)	火災	台所で火災が発生した。	東京都		使用者が、こんろを使用中に、こんろ裏側の何も接続されていないガス栓を誤って開放したため、放出したガスに引火したものであることから、使用者の不注意による事故であると判断した。
A200700843	平成20年1月4日	平成20年1月17日	エアコン(室外機)	火災	エアコン室外機配管部の一部及び室外機横のスチール製物入れが焼損した。	高知県		事故品を確認したところ、室外機の接続配線部でねじり接続があり、その部分からの出火が確認されたことから、設置工事時の施工不良による事故であると判断した。
A200700865	平成20年1月15日	平成20年1月22日	エアコン(室外機)	火災	エアコン室内機と室外機との接続配線部から出火する火災が発生した。	東京都		事故品を確認したところ、室外機の接続配線部で途中接続があり、そこから発火したことが確認されたことから、設置工事時の施工不良による事故であると判断した。

重大製品事故及び消費生活用製品ではないと判明した案件

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	重大製品事故及び消費生活用製品ではないと判明した理由
A200700444	平成19年9月10日	平成19年9月19日	電気冷蔵庫	非火災	冷蔵庫のドアを開けると野菜室の奥から発煙していた。	茨城県		消防で「火災」として取り扱っていないことが確認されたため、重大製品事故には該当しないと判断した。
A200700649	平成19年11月19日	平成19年11月27日	油だき温水ボイラ	非C O中毒	当該機器で暖房してある部屋に入ると、異臭がして煙が充満しており、気分が悪くなった。外に設置されている当該製品から黒煙が出ており、その煙が給排気口から室内に入ったものと思われる。	山形県		一酸化炭素中毒ではなかったことが確認されたため、重大製品事故には該当しないと判断した。
A200700716	平成19年11月18日	平成19年12月17日	介護ベッド	非重傷	リモコンスイッチから手を離してもベッドの背上げ動作が止まらなかった。	宮崎県		重傷事故ではなかったことが判明したため、重大製品事故には該当しないと判断した。
A200700751	平成19年12月17日	平成19年12月25日	冷凍ショーケース	非火災	閉店後の店舗で火災が発生した。	東京都		当該製品は、ホームセンター等での販売もなく、一般消費者への販売実績もないことから、消費生活用製品に該当しないと判断した。